

就労支援機器

当機構が運営する中央障害者雇用情報センターでは、障害者の就労を容易にするための就労支援機器の情報提供などを行っています。

また、障害者を雇用している、または雇用しようとしている事業主（※）に対して、原則として6カ月以内で、就労支援機器の無料貸出しを行っています。

（※）トライアル雇用、職場実習、入社試験などでの利用も可能です。

就労支援機器は厚生労働省作成の「合理的配慮指針事例集」に掲載されています。



中央障害者雇用情報センター

【TEL】03-5638-2792 【FAX】03-5638-2282

【E-mail】kiki@jeed.go.jp

雇用している、または雇用しようとしている障害者について、「就労を容易にするための機器はないか」「障害状況や活用場面に合った機種がわからない」「機器導入後うまく活用できるか」などの疑問・不安がありましたら、お気軽にお問合せください。

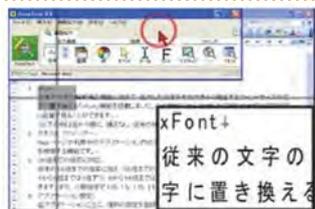
専門スタッフが、機器の導入や活用方法などについてアドバイスいたします。

視覚障害者用支援機器



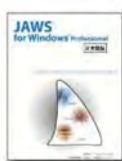
・拡大読書器

- ー書類や写真などを拡大表示する機器です。
- ーコントラストや色調の変更も可能なためより見やすく調整することができます。
- ー卓上型、携帯型など活用シーンに合わせて選択できます。



・画面拡大ソフト

- ーパソコン画面の文字や写真を拡大するソフトです。
- ー色調の変更やポインター、カーソルの強調などを調整することにより、より見やすくなります。



・画面読み上げソフト

- ーパソコン画面の文字情報を音声で読み上げるソフトです。
- ー弱視の方も画面拡大ソフトと併用することにより疲労の低減、作業効率の向上につながります。

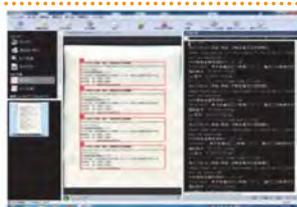


点字表記部分



・点字ディスプレイ

- ーパソコンにインストールした点訳ソフトとの連動により、パソコン画面の文字情報を点字ディスプレイ上に点字表記する機器です。
- ー画面読み上げソフトとの併用により疲労の低減や正確性の向上につながることができます。
- ー点字電子手帳としてもスケジュール管理やデータ管理に使用できます。



・活字音訳ソフト（OCRソフト）

- ー画像情報から文字情報（テキストデータ）を検出するソフトです。
- ー画面読み上げソフトとの併用により、スキャナーで読み取った書類の文字を読み上げることができるようになります。

聴覚障害者用支援機器



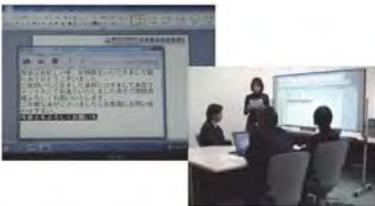
・対話支援システム

- ー聴覚障害者とのコミュニケーションを支援するスピーカーシステムです。
- ー音の指向性（特定の方向に対する感度）を高め、周波数を調整することでより聞きやすい音声を届けることができます。



・補聴システム（集音システム）

- ーマイク（送信機）が拾った音を直接、補聴器や人工内耳に届けるシステムです。
- ー聞きたい音を大きくできるので就労のあらゆる場面で有効に使用できます。



・音声認識ソフト

- ー話した言葉をパソコン画面上に映し出すソフトです。
- ーマイクを通して入力された言葉をパソコン画面やスマートフォン、タブレットなどに表示することにより聴覚障害者とのコミュニケーションを円滑にします。



・電話関連機器

- ー電話につなげることで音量を増幅させることができます。
- ー聴覚障害者の電話でのやりとりをサポートします。



・屋内信号装置

- ー警報や時報、その他の音の信号を離れた場所にいる人に対して、振動や光、文字などにより合図を送ることができます。

その他の支援機器 知的障害・精神障害（発達障害）・肢体不自由



・環境調整用具

- ー視覚的・聴覚的な刺激を低減させること（ノイズキャンセラー、パーテーションなど）で周囲の状況に影響されずに集中できる環境を整えます。



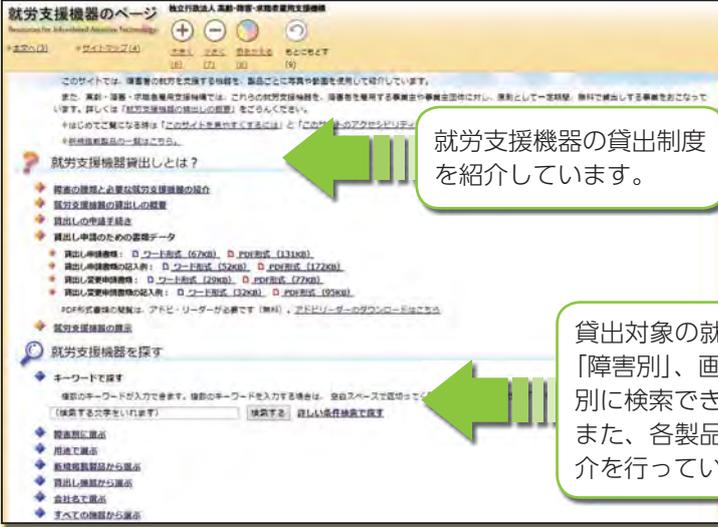
・マウス補助具

- ーローラーボールやジョイスティック、その他さまざまな工夫によりダブルクリック、ドラッグなどの動きを簡略化しています。

就労支援機器に関するWebサイトについては、次の80ページをご覧ください。

障害者雇用に関わる情報（就労支援機器など）

就労支援機器普及啓発ホームページ



就労支援機器に関する情報、貸出制度の概要を掲載しています。

<https://www.kiki.jeed.go.jp/>

就業支援機器 **検索**

就労支援機器の貸出制度を紹介しています。

貸出対象の就業支援機器について、視覚障害・聴覚障害などの「障害別」、画面読み上げソフト・音声認識ソフトなどの「用途」別に検索できます。また、各製品のページでは、仕様の説明と、写真や動画での紹介を行っています。

障害者雇用事例リファレンスサービス



全国の障害者雇用事例をホームページで紹介しています。

<https://www.ref.jeed.go.jp/>

リファレンスサービス **検索**

高次脳

業種、障害、従業員規模などのチェックボックスにを入れて、事例を検索できます。

社内理解の促進や採用計画の立案、職務設定や環境整備の方法についての情報収集などにご活用ください。

障害者の在宅就業支援ホームページ チャレンジホームオフィス



<https://www.challenge.jeed.go.jp/>

チャレンジホームオフィス **検索**

こちらをクリックすると、視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、内部障害、難病のある方などの在宅雇用事例をご覧いただけます。各社の事例紹介ページでは、在宅勤務者の業務内容や雇用管理方法、本人からのメッセージなどを掲載しています。

誰もが職業をとおして社会参加できる
「共生社会」を目指しています。

企画・発行

独立行政法人

高齢・障害・求職者雇用支援機構 雇用開発推進部雇用開発課

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-3 (障害者職業総合センター内)

TEL : 043-297-9515 / FAX : 043-297-9547

web site

<https://www.jeed.go.jp/>